

2018年度 変額終身(特別勘定)決算のお知らせ

変額終身保険

特別勘定グループVL02型

- 当資料は、特別勘定の運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の販売、または特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、万一の保障を終身にわたり確保できる終身保険と、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額や解約返戻金額等が変動(増減)する変額保険の特徴をあわせもった生命保険です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2019年7月作成



PGF生命

ブルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2018年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。

1. 市場動向 (2018年4月1日～2019年3月31日)

市場動向

2018年度の国内株式市場は、米中間の通商問題などを背景に企業業績の先行き不透明感が強まり、当初、上値の重い展開が続きました。一時、米国の株価上昇で日経平均株価も上昇する局面がありましたが、10月以降は世界経済の減速懸念の台頭により年末にかけて下落基調で推移しました。年明け後、株価は戻り基調となり、当期末の日経平均株価は21,205.81円で終了しました。

国内債券市場は、日銀の長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策の下、当初は一進一退で推移しましたが、7月末の金融政策決定会合の結果を受けて10年国債金利は0.1%を超える水準に上昇しました。その後、10月以降は世界経済の不透明感の高まりとともに金利低下圧力が強まり、当期末の10年国債利回りは-0.095%で終了しました。

米国株式市場は、税制改革で経済成長が期待される中、株価は過去最高を更新する展開となりましたが、10月上旬の金利急騰を機に下落に転じ、年末にかけて軟調に推移しました。年明け後は米中通商問題への懸念が後退した結果、株価は上昇し、当期末のS&P500種指数は2,834.40で終了しました。

米国債券市場は、政策金利の引き上げが行われる中、10年米国債利回りは一時3%を超える水準まで上昇しました。年度後半は、世界経済の減速懸念や追加利上げ見送りの公算が高まったことから当期末にかけて低下基調で推移し、10年米国債利回りは2.4%台で終了しました。

外国為替市場は、米国政策金利の引き上げなどを背景に円安基調で推移しましたが、年末から年始において世界経済の減速懸念により急激な円高ドル安となりました。その後、当期末にかけて米国政策金利の引き上げが見送られる見通しが高まり、金融市場の不安定感が和らいだことで円安基調に転じ、為替レートは1ドル110円台となりました。

変額終身保険の運用にあたっては、資金の流出入に合わせ、運用対象の投資信託の組入れ比率を高水準に保つように運用を行っております。

主な市場の動向

	10年国債利回り (日本)	日経平均株価 (円)	10年国債利回り (米国)	S&P500種指数 (米国)	ドル円相場
2018年3月末	0.040%	21,454.30	2.74%	2,640.87	106.24
2019年3月末	-0.095%	21,205.81	2.41%	2,834.40	110.99
変化幅	-0.135%	-248.49	-0.33%	+193.53	+4.75

2. 保有契約高

(2019年3月末)

	件数	金額 (百万円)
変額終身保険	326	3,004

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	グローバル9資産バランス運用型	
	ユニットバリュー	運用利回り
2018年 3月末	100.8829	
2018年 4月末	102.3112	+1.42%
2018年 5月末	101.7510	+0.86%
2018年 6月末	102.1200	+1.23%
2018年 7月末	103.2462	+2.34%
2018年 8月末	103.7257	+2.82%
2018年 9月末	104.4679	+3.55%
2018年10月末	100.1274	-0.75%
2018年11月末	102.1050	+1.21%
2018年12月末	98.2009	-2.66%
2019年 1月末	100.7793	-0.10%
2019年 2月末	103.3656	+2.46%
2019年 3月末	104.1778	+3.27%

(注) ユニットバリューとは、会社としての運用開始時を100として持分1口あたりの価値を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。
特別勘定の設定日は2017年6月1日です。

4. 資産の内訳

(2019年3月末)

(単位：百万円、%)

	グローバル9資産バランス運用型	
	金額	構成比
現預金	0	0.1
投資信託	18	99.9
その他	0	0.0
合計	18	100.0

5. 運用収支状況 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	グローバル9資産バランス運用型	
	金額	
利息配当金収入	----	
有価証券売却益	----	
有価証券評価益	0	
為替差益	----	
その他の収益	----	
有価証券売却損	----	
有価証券評価損	----	
為替差損	----	
その他の費用	----	
収支差計	0	

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）グローバル9資産バランス運用型

運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「グローバル9資産バランスファンド（適格機関投資家限定）」
（運用会社：りそなアセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

運用内容

特別勘定への資金の流入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.9%です。

当年度末のユニットバリューは104.1778となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+4.18%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買入・売却により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2017年6月1日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年 3月末	100.8829	
2018年 4月末	102.3112	+1.42%
2018年 5月末	101.7510	+0.86%
2018年 6月末	102.1200	+1.23%
2018年 7月末	103.2462	+2.34%
2018年 8月末	103.7257	+2.82%
2018年 9月末	104.4679	+3.55%
2018年10月末	100.1274	-0.75%
2018年11月末	102.1050	+1.21%
2018年12月末	98.2009	-2.66%
2019年 1月末	100.7793	-0.10%
2019年 2月末	103.3656	+2.46%
2019年 3月末	104.1778	+3.27%

※運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

保有有価証券の明細

(2019年3月末)

(単位：百万円)

銘柄名	種別	時価額
グローバル9資産バランスファンド（適格機関投資家限定）	投資信託	18

7. 組入投資信託の運用レポート

基準日:2019年3月31日
 設定・運用:りそなアセットマネジメント株式会社

グローバル9資産バランスファンド(適格機関投資家限定)

◆当資料は、「変額終身保険」の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料であり、生命保険契約の販売または投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
 ◆当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
 ◆当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社による運用報告をPGF生命が提供するものであります。また、当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

- ・主な投資対象 …… 国内債券、先進国債券、先進国債券(ヘッジ付)、新興国債券、国内株式、先進国株式、新興国株式、国内リート、先進国リーートの各々の資産を対象とする指数に連動する9つのマザーファンドに投資します。
- ・目標とする運用成果 … 各マザーファンドを通じ、世界各国の債券、株式、リートなど9つの資産に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

◆ 基準価額・純資産総額

基準価額	10,608 円
純資産総額	18.6 百万円

◆ 資産構成

資産	配分比率	基本的資産配分比率
国内債券	21.0%	21.0%
先進国債券	1.9%	2.0%
先進国債券(ヘッジ付)	21.2%	21.0%
新興国債券	1.9%	2.0%
国内株式	17.2%	17.3%
先進国株式	19.1%	19.4%
新興国株式	3.7%	3.8%
国内リート	5.8%	5.8%
先進国リート	7.7%	7.7%
その他	0.5%	---
合計	100.0%	100.0%

*配分比率は、ファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
 *基本的資産配分比率は原則年1回程度、独自の定量モデルを用いて決定します。

◆ ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

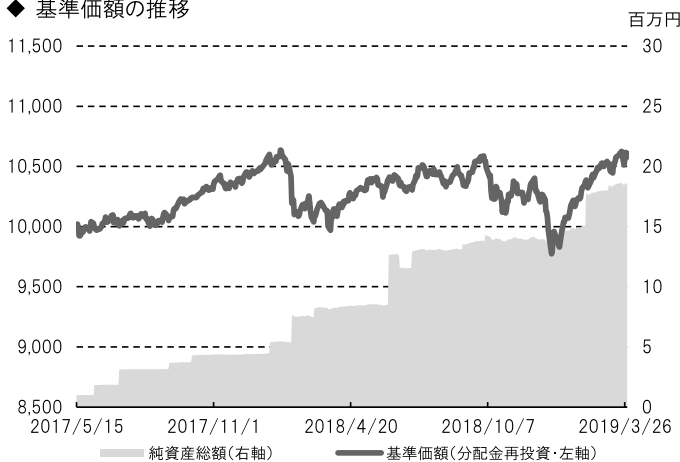
	3か月間	6か月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	6.50%	0.27%	4.55%	-	-	-	3.20%
ファンドリスク(分配金再投資)	-	-	7.24%	-	-	-	5.78%

*ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
 *収益率は、期間が1年以上の場合は年率換算しています。期間が1年未満のものについては年率換算していません。
 *リスクは、月次収益率より算出し、年率換算しています。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。また期間が1年未満のものについては表示していません。

◆ 各マザーファンドの騰落率

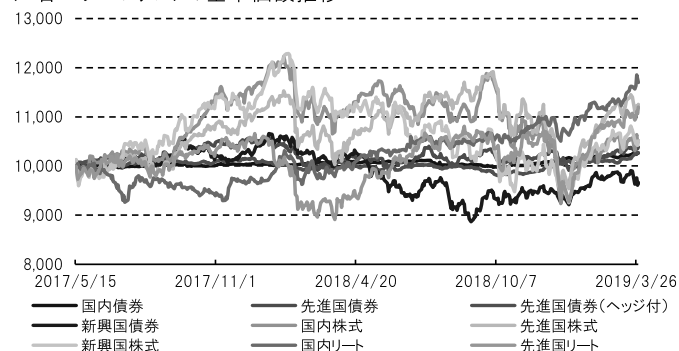
資産	1か月間	3か月間	6か月間
国内債券	0.70%	1.32%	2.67%
先進国債券	1.34%	2.11%	0.53%
先進国債券(ヘッジ付)	1.85%	2.17%	3.64%
新興国債券	-2.05%	2.92%	1.84%
国内株式	0.09%	7.72%	-11.25%
先進国株式	0.71%	13.52%	-5.19%
新興国株式	-1.26%	9.85%	-2.24%
国内リート	3.30%	8.68%	9.54%
先進国リート	3.66%	15.92%	6.36%

◆ 基準価額の推移



*基準価額(分配金再投資)は、設定日(2017年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。
 *基準価額(分配金再投資)は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の値です。
 *基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。

◆ 各マザーファンドの基準価額推移



*各マザーファンドの基準価額は、設定日(2017年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

●当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

ご契約に関する
ご照会は
コールセンターまで

PGF生命コールセンター

通話料
無

コール ジ ブ ロ ッ ク
0120-56-2269

受付時間

平日 8:30~20:00 / 土曜 9:00~17:00 (日・祝日・12/31~1/3を除く)

「PGF生命」は「プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命」の略称です。